平成26年度　市営白鳳門駐車場整備工事

工事概要

工事概要		
1. 工事名称		平成25年度　市営白鳳門駐車場整備工事
2. 工事概要		駐輪場整備及び駐車場整備
3. 工事発注者		伊賀市
4. 敷地	建設地	伊賀市丸之内62の一部
	敷地面積	1104.19 ㎡（駐車場 737.1 6㎡、駐輪場 330.46 ㎡、地下道 36.57 ㎡）
	法規制	都市計画区域、商業地域、準防火地域、法22条区域
5. 工期		
6. 建物概要	用途	自転車駐車場（コード 08500）
	規模	地上1階建
	構造	アルミ製
	建築面積	64.44 ㎡　　建蔽率 19.50 %
	延床面積	121.74 ㎡（容積対象床面積 121.74 ㎡）　容積率 36.84 %
	軒高	2.07 m
	最高部高	2.2565 m
7. 別途工事		
共通事項		工事中の法規改正及び関係官庁よりの指導事項等による変更工事
建築工事		図示のない什器備品、家具
電気設備工事		電力引込工事需要家負担金、電話債権及び局電話用配線、機器取付工事
給排水衛生設備工事		給水加入負担金
各設備工事使用料金		電気、水道、ガス等の本設後引渡しまでの基本料金及び使用料金は施工業者の負担とする
8. 建築工事仕様		1. 図面及び特記仕様書に記載のない事項は全て国土交通大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事共通仕様書(最新版)に準じる
		2. 特記仕様（1)項目は番号に※印のついたものを適用する（2)特記事項に記載の( )内の番号は建築工事共通仕様書の該当項目、該当表、及び該当図を示す
		3. 本特記仕様書で「図示」とあるのは設計図面記載事項を意味する
		4. 本工事の設計図書の優先順位（1. 現場説明事項 2. 特記事項 3. 各設計図 4. 工事費内訳）
		5. 製造所に記載のある場合は記載された製造所の製品と同等以上のものとする

①一般事項

項目	
1. 適用基準等	公共建築改修工事標準仕様書、建築工事標準詳細図(国土交通大臣官房営繕部監修)、工事写真の撮り方、建築鉄骨設計基準及び同解説
2. 電気担当技術者	・ 適用する　※ 適用しない
③技能士	適用工事種別
	・ 鉄筋工事 ・ コンクリート工事 ・ 鉄骨工事 ・ ALCパネル工事 ・ 防水工事(シーリング)
	・ タイル工事(陶磁器質タイル張り) ・ 木工事 ・ 屋根及び樋工事 ・ 金属工事 ※ 左官工事 ・ 建具工事 ・ 塗装工事
	・ 内装工事(石膏ボード他ボード張り、合板張り) ※ 植栽工事
4. 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者等は、特記されたもの又はこれと同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は監督員の承諾を受けたものとする
	品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努める事
5. 特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な工法は、当該製品の指定工法による
6. 発生材の処理	※ 構外搬出適切処理
7. 完成写真	下記のものを監督員に提出する

分類規格		撮影箇所数	部数	原版の大きさ
・ カラー	・ キャビネ版	外部（　　）		100×125以上
・ モノクロ		内部（　　）		

	撮影業者　監督員の承諾する業者
8. 設備工事との取り合い	施工範囲　・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強
	・ 図示した下地天井、壁ボード類の下地の補強を要する箇所の切込み及び補強
	施工図　設備機器の位置、取合い等の検討できる資料を提出して監督員の承諾を受ける
9. 工事完成図等	・ 作成する　※ 作成しない
10. 設計GL	・ 図示　※ 現状GL
11. 工事区分等	図示によるほか、工事区分表による。ただし疑義を生じた場合は工事着手前に質疑応答書をもって確めなければならない設備工事など他の工事との取合い
	部分の、補強、納まり、仕上げなど検討できる施工図提出して監督員の承諾を受ける
12. 責任施工保証書	次の件名の責任施工の工事保証書を施工業者及び製造所との連名にて竣工と同時に提出する
	提出部数は本書、写し各一部以上とし監督員の承諾を受ける
	件名　・ 屋根工事 ・ 防水工事
13. 起工式、上棟式	
14. 契約	・ 本工事の契約は、(社)日本建築学会、(社)日本建築家協会、(社)日本建築協会、(社)全国建設業協会の規定する四会連合協定工事請負契約約款による。
15. 損害保険	・ 請負者は、自己の負担にて監督員の承諾する妥当な金額の損害保険を付し、その写しを提出する。
⑯提出図書	※ 本工事の施工に伴う提出図書は下記に定める他、必要に応じて監督員と協議の上作成する。提出部数は監督員の指示による。

提出図書	部数	提出時期	備考
①工事請負契約書		契約時	甲乙用のもの
②工事工程表		契約後速やかに	ネットワーク工程表
③現場代理人及び主任技術者		契約後速やかに	経歴書、資格証明
④部分下請届		契約後速やかに	
5. メーカーリスト		契約後速やかに	
⑥仮設計画書		契約後速やかに	
⑦施工図、製作図		実施15日前	各工事毎
⑧工事履行状況報告書		1カ月毎	工事進捗表、写真、日報
⑨工事打合簿		その都度	
10. 官公署届出書類控			
⑪材料試験報告書		試験後10日以内	コンクリート強度試験
⑫工事完成報告書		竣工時	
13. 工事竣工引渡書		竣工時	
14. 工事竣工図		竣工後30日以内	工事写真をファイルしたものを含む
⑮工事完成写真		竣工後30日以内	
16. 工事保証書、取扱説明書		竣工時	
17. 鍵リスト		竣工時	鍵ケース共
18. その他		監督員の指示による	

・構造特記仕様書を参照すること

17. 定例打合会議	※ 工事の円滑な進行を図るため、監督員の指示により工事期間中定期的に各工事責任者を招集し、打合せを行う。
	※ 受注者は定例打合会議の議事録をとり、その都度監督員の承諾をえる。
18. 既存部分との取合い	・ 既存建物と今回工事の取合い部分、その他ではつり及び工事の都合などにより破損、損傷させた箇所は完全に工事着手前の状態に復旧しなければならない。
19. 支給品	

2 仮設工事

1. 監督員事務所	・ 設ける ※ 設けない　監督員事務所の規模（ ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号）
2. 工事用水	構内既存の施設　※ 利用できる（ ※ 有償 ・ 無償） ・ 利用できない
3. 工事用電力	構内既存の施設　※ 利用できる（ ※ 有償 ・ 無償） ・ 利用できない

3 土工事

1. 埋戻し及び盛土の種別	・ A種(山砂の類) ※ B種(根切土の中の良質土) ・ C種(他現場の建設発生土の良質土) ・ D種(再生コンクリート砂)
2. 残土処分	※ 構外搬出適切処理 ・ 構内指示の場所に敷均し ・ 構内指示の場所に堆積
	※ 処分地未定につき、相互協議とする。(暫定運搬距離8km)

4 地業工事

1. 載荷試験	・平板載荷試験（ ）箇所 最大荷重（ ）t/㎡ 試験を行う深さGL-（ ）m及び土質（ ）
	・杭載荷試験（ ）箇所 最大荷重（ ）t/㎡ 試験種別（ ）
	方法は敷地調査共通仕様書により、試験位置は図示による。
2. 既成コンクリート杭地業	杭の種類 ・ PHC杭(遠心力高強度コンクリート杭) ・ SC杭(外殻鋼管付コンクリート杭) ・ PRC杭(プレストレスト鉄筋コンクリート杭)
	試験杭　杭径（ ）mm 長さ（ ）m 継手箇所数（ ）長期設計支持力（ ）N/mm
	本杭　杭径（ ）mm 長さ（ ）m 継手箇所数（ ）長期設計支持力（ ）N/mm
	継手　※ アーク溶接
	杭の施工法

3. 鋼杭地業	材料	規格名称	種類の記号	寸法mm	
		※ 羽付鋼管杭	※ STK400	φ190.7	設計杭耐力　長期　200KN/本　短期　400KN/本
		・ H型鋼杭	・ SHK400 ・ SHK400M ・ SHK490		

4. 場所打コンクリート杭地業	コンクリート種別（・ A種 ・ B種）
	鉄筋の種別　5章2節「材料」による
	工法　（・ アースドリル工法 ・ リバース工法 ・ オールケーシング工法 ・ 場所打鋼管コンクリート杭工法 ・ 拡径杭工法）
5. 地盤改良	種別 ※ 表層改良　設計基準強度 150 KN/m2
	寸法 ※ 図示
6. 割石、砂利地業	種別 ※ 再生クラッシャーラン ・ 切込砂利 ・ 切込砕石
	厚さ ※ 100mm ※ 150mm
7. 捨コンクリート地業	コンクリートの設計基準強度 Fc (18) N/mm2
	厚さ ※ 50mm ・（ ）mm
8. 防湿層	・ ポリエチレンフィルムの厚さ0.15mm以上 ・ 重ね巾縦横共250mm以上
	施工箇所 ・ 建物内の土間スラブ(土間コンクリートを含む)の直下

5 鉄筋工事

1. 鉄筋の種類	鉄筋	種類	種別	径(mm)
	※ 異形鉄筋	※ A種	※ SD295A	※ 10 ※ 13 ・ 16
			・ SD345	・ 19
		・ B類		
	・ 丸鋼	・ A類		
		・ B類		

2. 溶接金網	※ JIS規格品　網目の形状 ・ 寸法（ × ）、鉄線の径（ ）mm、施工箇所（犬走り他）
3. 鉄筋の継手	※ 重ね継手 ・ ガス圧接
4. 鉄筋のかぶり厚さ	※ 外壁のかぶり厚さは目地底から算定する。(表 5.3.6)
	耐久上不利な箇所のかぶり厚さ

施工箇所	表 5.3.6の値に加える寸法(mm)

6 コンクリート工事

1. ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄの種類	※ Ⅰ類 ・ Ⅱ類
2. セメントの種類	※ 普通ポルトランドセメント(又は混合セメントのA種) ・ 早強ポルトランドセメント
3. スランプ	※ 15cm ※ 18cm
4. 骨材	砕砂及び砕石の種類 ※ A種 ・ （※コンクリート中のｱﾙｶﾘ総量Rt=0.3kg/m3以下 ・ セメントの種類高炉セメントB種）
5. 細骨材の塩分含有量	※ 0.04以下(°/wt) ・ 0.1以下(°/wt)
6. 混和材料	混和剤（※JIS6204によるAE剤、AE減水標準型のⅠ種）
	混和材（※JIS6201によるフライアッシュ）
7. 普通コンクリート	※ 図示

設計基準強度 Fo(N/mm2)	施工箇所
※ 21	土塀躯体、独立基礎、布基礎
※ 18	土間

	所要空気量（°/wt） ※ 4

8. コンクリートこて仕上げ	種別	施工箇所
	※ A種	土間
	・ B種	一般屋根防水層下地、防水下地

7 鉄骨工事

1. 鋼材	鋼材 （別図による）		
	種別	使用箇所	規格等
			※ JIS規格品
			※ JIS規格品

2. 高力ボルト	・ トルシア形高力ボルト （ セットの種類 ・ 2種(S10T) ・ ）
	・ JIS形高力ボルト （ セットの種類 ・ 2種(F10T) ・ ）
	・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト （ セットの種類 ・ 1種(F8T相当) ・ ）
3. ターンバックル	・ JIS A5540(建築用ターンバックルの規格品)による。
	ターンバックル胴 （・ 割枠式 ・ ） ターンバックルボルト （・ 羽子板ボルト ・ アイボルト ・ 両ネジボルト）

・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	図面名称：特記仕様書(1)　縮尺：NS　図面番号：1　頁：全
	査図	担当	作図		
					工事名称：平成26年度　市営白鳳門駐車場整備工事　コード：　設計日付：　. .

8 組積工事

1.補強コンクリートブロック造	ブロックの種類	・ C種普通ブロック
	鉄筋の種類	・異形鉄筋 (・ A類( ) ・ B類( ))
		・丸鋼 (※ A類( ) ・ B類( ))
2.ALCパネルの種類	・ 外壁用パネル ・ 間仕切り用パネル ・ 屋根用パネル ・ 床用パネル	
	適用	

9 防水工事

1.アスファルト防水

種別	施工場所	材料
		アスファルト ・ 3種 ・ 4種
		アスファルトルーフィング ・ 35kg品 ・ 45kg品

2.合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水

種類	厚さ(mm)	仕上げ塗料	使用分類	施工箇所
		・ シルバー	・ 非歩行	
		・ カラー	・ 軽歩行	

3.塗膜防水

種別	仕上げ塗料	施工箇所

4.シーリング材料

種別	材種	施工箇所		ガラス留め
・ A種	・ シリコーン (1成分形) 高ﾓｼﾞｭﾗｽ形	ガラス方立、ガラス突付け		
・ B種	・ シリコーン (1成分形) 低ﾓｼﾞｭﾗｽ形	金属製笠木目地		
	・ シリコーン (2成分形)	建具周囲		
・ C種	・ ポリサルファイド (2成分形)	建具周囲	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	
	・ 変成シリコーン (2成分形)	コンクリート壁目地	ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ	
	・ 変成シリコーン (1成分形)	タイル目地		
・ D種	・ ポリウレタン	ALC目地、サイディング目地		

接着性試験 ・ 行う ・ 行わない

5.ルーフィング ※ アスファルトルーフィング940 ・ ゴムアスルーフィング ・ 透湿型ルーフィング

10 石工事

1.花崗岩乱積み	仕上げ (・ 粗磨き ・ 水磨き ・ 本磨き ※ 割肌) 施工箇所 (土塀)
	仕上げ (・ 粗磨き ・ 水磨き ・ 本磨き) 施工箇所 ( )
	種石の種類 (・ 花崗岩 ・ 大理石)

11 タイル工事

1.陶磁器質タイル張り

タイルの種類

施工箇所	形式・寸法		生地			釉薬		役物		色		備考
		(mm)	磁器	炻器	陶器	無釉	施釉	有	無	標準	注文	

タイル張りの工法 ・ 11.3.2表による。

製造所 LIXIL同等以上

12 木工事

1.木材の材質	材質 ・ 日本農林規格による。
	含水率 構造材・下地材(20°/wt) 造作材(15°/wt) 含水率試験(※ 行う ・ 行わない)
2.樹種・等級	・ 図示
	・ 図示のない場合は(12.2.3表)による代用樹種とする。
3.防蟻処理	・ 行う(施工箇所:) ・ 行わない

⑬ 屋根及び樋工事

1.長尺金属板葺

材質	厚さ(mm)	塗装	葺形式	施工箇所

2.折板葺

材質	厚さ(mm)	塗装	山高	山のピッチ	緊結方式	施工箇所
					・ ボルト式	
					・ はぜ方式	

③粘土瓦葺

材料 ※ JIS A5208(ねんど瓦)による。 寸法・種別 ※ 図示

工法 ・ 引掛け桟瓦葺き ※ 土葺き

4.樋

材種 ・ 配管用鋼管 ・ 硬質塩化ビニル ※ 塩ビ被覆鋼板

製造所 パナソニック電工 ファインスケア同等以上

14 金属工事

1.ｱﾙﾐﾆｳﾑ及びｱﾙﾐﾆｳﾑ合金の表面処理

種類	施工箇所

2.金属成形板張り

材質	施工箇所

3.手摺(バルコニー)

	笠木	ブラケット	手摺子	製造所 LIXIL YKKap
材料	・ アルミ	・ アルミ	・ アルミ	
仕上	・ ダイキャスト	・ ダイキャスト	・ ダイキャスト	

⑮ 左官工事

1.仕上塗材仕上げ

名称	種類	仕上げ	工法	上塗材
・ 薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材( )	・ 砂壁状	・ 吹付け	
	・内装薄塗材( )	・ ゆず肌状	・ ローラー塗り	
	・可とう形外装薄塗材( )	・ さざ波状		
・ 厚付仕上塗材	・外装厚付材( )	・ 模様吹き	・ 吹付け	
	・内装厚付材( )	・ 凹部処理	・ ローラー塗り	
・ 複層仕上塗材	・複層塗材( )	・ 凹部処理	・ 吹付け	材料 ・ アクリル樹脂エナメル
	・可とう形複層塗材( )	・ 凹凸模様	・ ローラー塗り	・ ウレタン樹脂エナメル
	・防水形複層塗材( )	・ ゆず肌状		色彩 ・ 光沢

②モルタル塗り 軽量モルタル 下塗り、中塗り

③漆喰塗り 砂漆喰下塗り 漆喰上塗り(砂漆喰、漆喰上塗り)

16 建具工事

1.アルミニウム製建具	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種
	性能 耐風圧性(・ S-4) 気密性(・ A-3) 水密性(・ W-4)
	見込 ・ 70 ・ 100
	表面処理 外部建具(・ B-1種 ・ B-2種) 内部建具(・ C-1種 ・ C-2種)
	製造所 YKKap、LIXIL、不二サッシ、三協立山アルミ
2.鋼製軽量建具	
	製造所
3.木製建具	製造所 ・ 監督員の承諾する製造所
4.ﾊﾟﾈﾙ間仕切り	材料 ・ 製造所の仕様による。
	製造所
5.自動ドア機構	検出装置 ・ マットスイッチ ・ タッチスイッチ ・ 光電式
6.建具金物	マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
	種別 ※ 図示 材質 ・ ステンレス

7.ガラス

板ガラス	フロート板ガラス	厚み ・ 5	ガラス留め材	建具の種類	材種
	網入板ガラス	厚み ・ 6.8		アルミニウム製建具	・ ガスケット(但し、FIX部はシーリング材とする)
		厚み		木製建具	・ 押縁

17 塗装工事

1.一般塗料	・ JIS表示許可工場の製品とする。
	・ 低VOC(揮発性有機化合物)製品を使用すること。
	・ ホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。
2.塗装業者	・ 日本塗装工業会の会員 ・ 監督員の承諾する塗装業者

18 内装工事

1.ビニル床タイル及びビニル床シート張り

種類	色柄	厚み	品質・規格	
・ 一般用 ・ 発泡層	・ 無地 ・ 柄物(マーブル)	・ 1.8 ・ 2.3	・ JIS A5705による	・ 遮音防滑性階段床材 ・ 防滑性長尺シート

2.カーペット敷き	材料
	種類及びパイルの形状
3.フローリング張り	
4.畳敷き	畳床 ・ A種 ・ B種 ・ C種

5.石膏ボードその他ボード及び合板張り

種類	厚さ	備考
・ 石膏ボード	・ 9.5 ・ 12.5	
・ 化粧石膏ボード	・ 9.5	
・ 木目化粧石膏ボード	・ 9.5	(・ 柾目 ・ 木目) 木製桟付
・ ロックウール化粧吸音板	・ 9	
・ ケイ酸カルシウム板	・ 6	
・ ラワン合板	・ 5.5 ・ 9	

6.壁紙張り

符号	種類				防火性能		品質等
	紙	織物	ビニル	無機質	1級	2級	

7.断熱・防露	断熱材 ・ グラスウール(厚み100mm 24kg/m3)

19 雑工事

1.表札	・ アルミ製	⑨.看板	※ アルミ製
2.床下収納庫	・ FRP製	10.	
3.天井点検口	・ アルミ製	11.	
4.カーテンレール	・ アルミ製 W		
5.物干金物	・ アルミ製 スライド式		
6.避難ハッチ	・ ステンレス製		
⑦.ネットフェンス	※ 溶融亜鉛メッキ		
⑧.銘板	※ ステンレス製		

20 排水工事

1.排水桝	※ コンクリート製 (桝蓋付)300×300
2.配水管	※ 硬質塩化ビニル管 (VP)100
3.排水溝	※ コンクリートU字溝 W 240

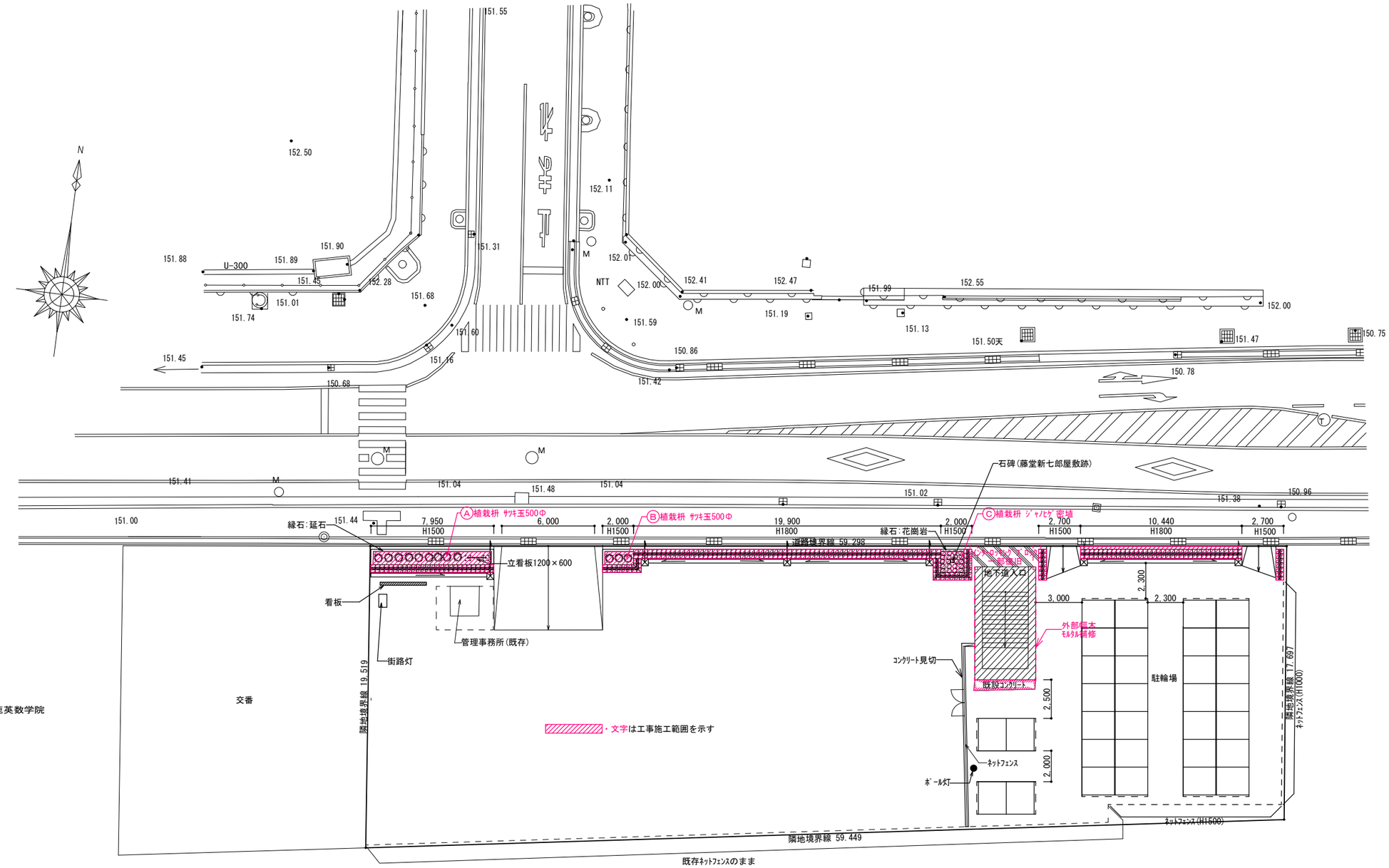
21 舗装工事

1.路盤材料	※ クラッシャラン(C 40) 厚さ100mm
2.アスファルト舗装	加熱混合物 ※ 密粒度アスファルト混合物 (13) 厚さ30mm (ｵｰﾊﾞｰﾚｲ 厚さ30mm)
	・ 細粒度アスファルト混合物 (13)
	・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)
	シールコート ※ 行う ・ 行わない

22 植栽工事

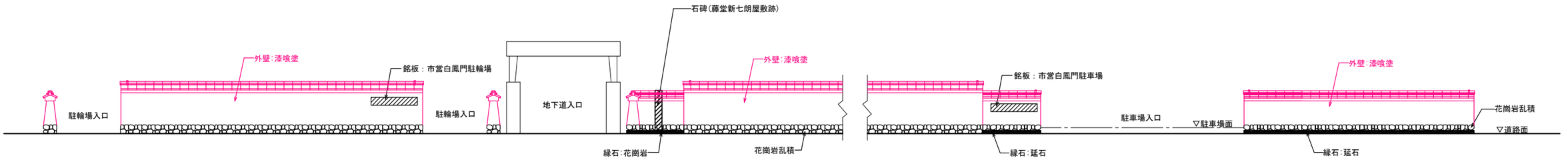
①.植込用土	※ 客土
②.植込み	※ サツキ玉 500φ
3.植樹	
4.支柱	

						図面名称	特記仕様書(2)
						縮尺	NS
						図面番号	2
						頁	全
						工事名称	平成26年度 市営白鳳門駐車場整備工事
						コード	
						設計日付	
		担当	作図	査図			

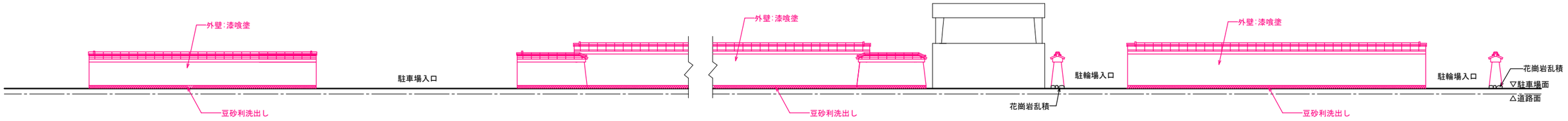


配置図　S:1/200

						図面名称	縮尺	図面番号
						全体　配置図・平面図	A3 1:283 A2 1:200	3
						工事名称	コード	設計日付
						平成26年度　市営白鳳門駐車場整備工事		
		査図	担当	作図				頁 全



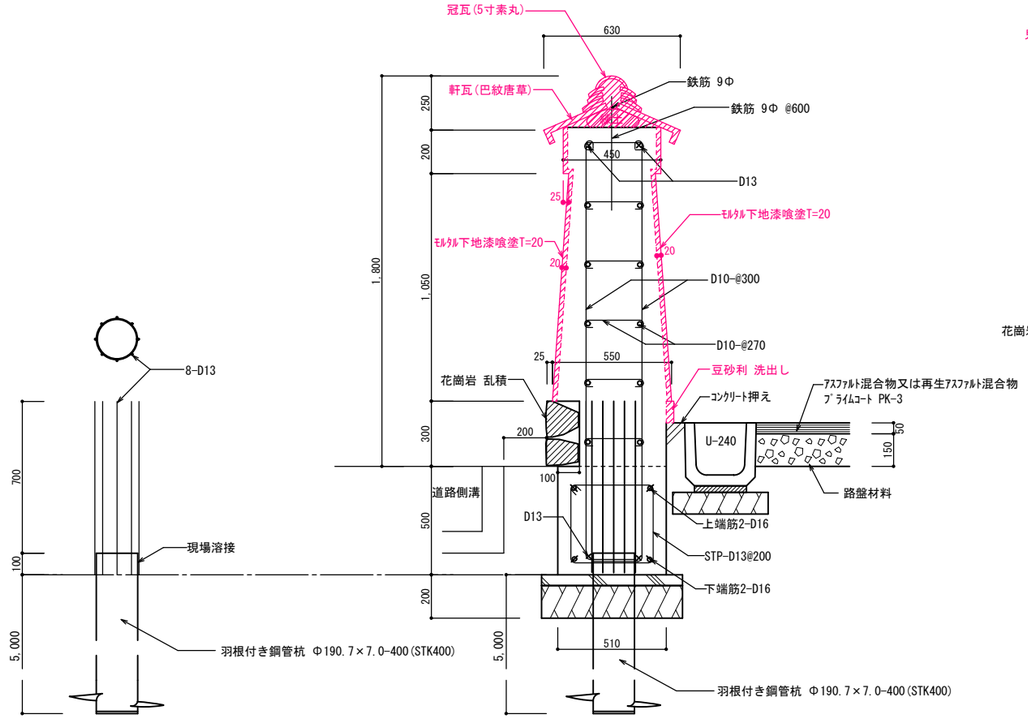
北側立面図　S:1/100



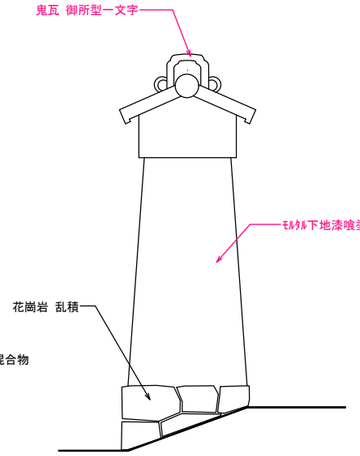
南側立面図　S:1/100

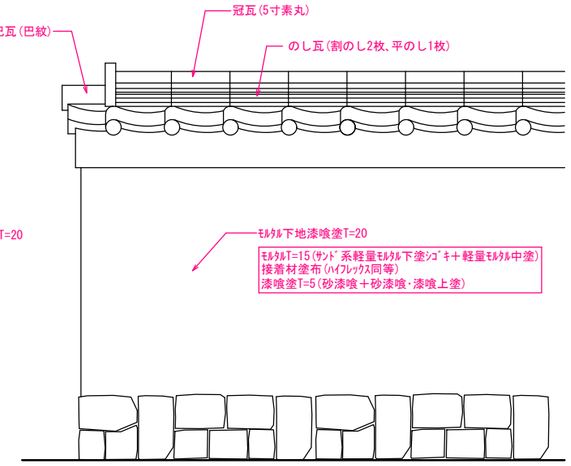
▨・文字は工事施工範囲を示す

							図面名称 立面図	縮尺 A3 1:141 A2 1:100	図面番号 4	頁
			査図	担当	作図		工事名称 平成26年度　市営白鳳門駐車場整備工事	コード	設計日付	全

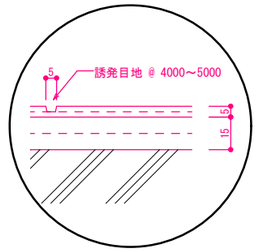


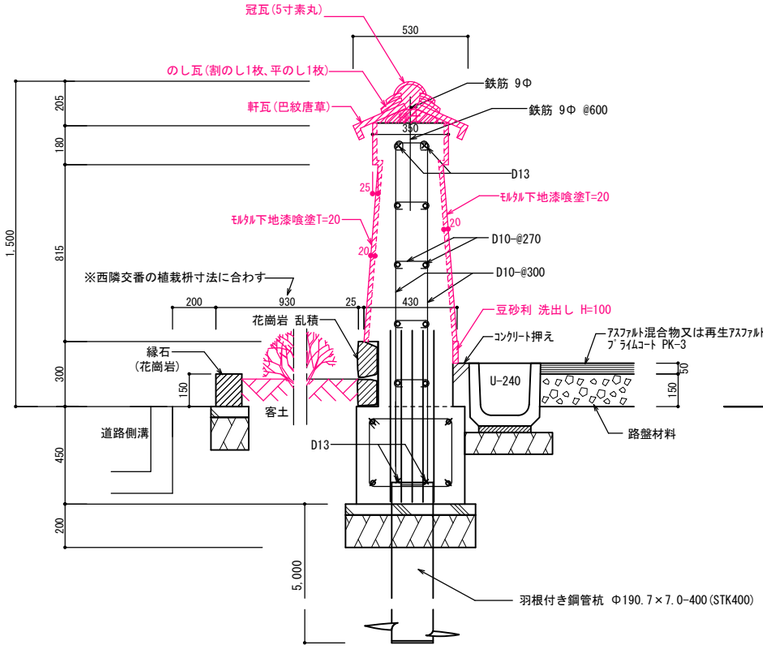
柱頭補強

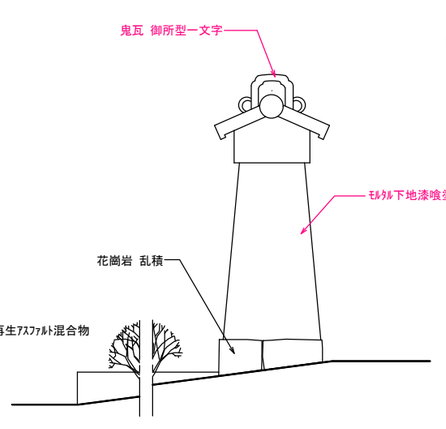


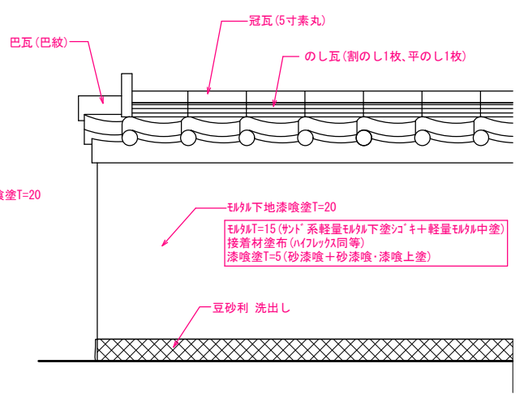


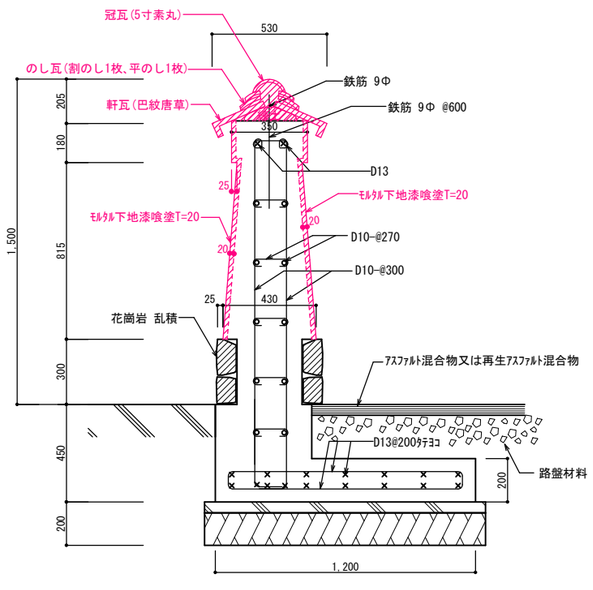
▨・文字は工事施工範囲を示す











B 地下道出入口東側塀

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						土塀 断面詳細図・立面図	A3 1:28 A2 1:20	5	
						工事名称	コード	設計日付	
						平成26年度 市営白鳳門駐車場整備工事			全
		査図	担当	作図					